

知 事 謹 話

天皇陛下におかれましては、来る10月18日（日）から19日（月）の2日間、「愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会」に御臨場のため、本県へ行幸になること、また、秋篠宮皇嗣同妃両殿下におかれましても、同期間に、本大会への御臨場、併せて地方事情を御視察のため、本県へお成りになることが、それぞれ、本日宮内庁から発表されました。

アジアパラ競技大会は、アジア地域におけるパラリンピック・ムーブメントの推進と、競技スポーツのさらなる進展を図ることを目的として、4年に1度開催されるアジア最大のパラスポーツの祭典です。2010年に中国・広州で第1回大会が開催され、日本では初めての開催となります。

9月19日（土）に開幕するアジア競技大会に続き、アジアパラ競技大会にも天皇陛下及び秋篠宮皇嗣同妃両殿下をお迎えできますことは、大会関係者はもとより、愛知県民にとりましてもこの上ない喜びであり、大変光栄に存じます。

陛下には、アジアパラ競技大会開会式への御臨席、スカイホール豊田でのパラ卓球競技御覧を賜ることとしております。また、両殿下には、アジアパラ競技大会開会式への御臨席、愛知国際アリーナでの車いすバスケットボール競技御覧、オーダーメイドの車椅子製造を強みとする日進医療器株式会社の御視察を、それぞれ賜ることとしております。

この度の御来県を、県民一同心から御歓迎申し上げるとともに、本県としましても、陛下及び両殿下の御日程が思い出深いものとなりますよう準備に万全を期し、御来県の日を心からお待ち申し上げます。

令和8年9月17日

愛知県知事 大村秀章